禁転載©朝日新聞社

高校生カメラマン号外企画

福岡大大濠 優勝



高校生カメラマン川村良太さんが撮影

バスケットボールの第77回全国高校選手権（SoftBank ウインターカップ2024＝日本バスケットボール協会主催、大塚製薬など協賛、朝日新聞社など特別協力）は29日、東京体育館で男子決勝があり、福岡大大濠（福岡）が鳥取城北（鳥取）を77―57で破り、3年ぶり4回目の優勝を果たした。



高校生カメラマン安井真彩さんが撮影



高校生カメラマン安井真彩さんが撮影

SOFTBANK WINTER CUP 2024

男子決勝

福岡大大濠（福岡）	77	18	1st	17
		26	2nd	17
		21	3rd	9
		12	4th	14
鳥取城北（鳥取）	57			

高校生が撮影　コートサイドにも挑戦の「汗」

この号外は、朝日新聞×ポカリスエットの合同企画で、大塚製薬のプロジェクト「ポカリ写真部」の高校生カメラマンが撮影した写真を使用しています。学生たちの挑戦の汗を応援したいという思いから実現しました。

ポカリ写真部は、ポカリスエット公式の部活で、リアルな10代の生き方を、当事者の目線で切り取った写真を通じて社会に発信していくことを目的としています。13歳以上であれば誰でも入部可能で、SNSを中心に多くの作品を発表しています。

今年のウインターカップに向けても全国から多くの応募があり、男子決勝担当には安井真彩（まあや）さん（愛知県立時習館高・2年）と川村良太さん（千葉県立流山おおたかの森高・3年）の2人を選出。白熱の決勝を、コートの間近から撮影しました。

ION SUPPLY DRINK POCARI SWEAT

ポカリ写真部の詳細は公式ホームページへ。号外は、朝日新聞のバスケットボール専門アカウント「【公式】朝日新聞バスケットボールinfo」からも閲覧できます。

公式HP

朝日新聞

2024年（令和6年）12月29日 日曜日

特別号外

第77回全国高校バスケットボール選手権

朝日新聞
ご購読のお申し込みは
0120・33・0843
朝日が サンサン オハヨーサン
インターネットで
http://www.asahi33.com/
アサヒが サンサン ドット・コム
スマホ・携帯で

とらえた青春と一瞬



川村良太さんが撮影



安井真彩さんが撮影



川村良太さんが撮影



川村良太さんが撮影



安井真彩さんが撮影



撮影に臨む安井真彩さん（右）と川村良太さん

今回の「ポカリ写真部」は、「自己PR文」と「自身で撮影した写真」をもとに選考。写真だけでなく、バスケットボールや報道現場への熱い思いを持った4人が選ばれ、2人ずつ男女決勝の撮影を分担した。

男子決勝を担当した川村良太さん（千葉県立流山おおたかの森高・3年）は今年、バスケットの試合を撮影した写真が千葉県の写真展で入賞した。「バスケットのおかげで自信がついた。またバスケットの試合、しかも最高峰の試合を撮影できるのは光栄です。真剣な表情やナイスプレーの瞬間を切り取って、同世代の力強さを表現できれば」。安井真彩（まあや）さん（愛知県立時習館高・2年）は昨年、技術面の自信のなさから同企画の応募を見送った。そのことをずっと後悔していたと言い、「この1年、自分なりに経験を積んできた。将来はメディアの仕事に携わりたい。見る人に、選手たちの青春やバスケットへの思いを感じてもらえる写真を撮りたい」と話した。

撮影で流した
ウインターカップの汗。

こんにちは！ポカリ写真部です。
ポカリ写真部は、10代だけが入部できる
ポカリスエット公式の部活。
このたび部員の2人が報道カメラマンとして
男子決勝戦の撮影に挑みました。



Otsuka 大塚製薬
ポカリスエットは、SoftBank ウインターカップ2024を応援しています。
ポカリスエット　ブランドサイト　https://pocarisweat.jp/

禁転載©朝日新聞社

高校生カメラマン号外企画

京都精華学園 優勝



高校生カメラマン朝倉崇瑛さんが撮影

バスケットボールの第77回全国高校選手権（SoftBank ウインターカップ2024＝日本バスケットボール協会主催、大塚製薬など協賛、朝日新聞社など特別協力）は28日、東京体育館で女子決勝があり、京都精華学園（京都）が慶誠（熊本）を59―54で破り、3年連続3回目の優勝を果たした。



高校生カメラマン山川夢加さんが撮影



高校生カメラマン朝倉崇瑛さんが撮影

SOFTBANK WINTER CUP 2024

女子決勝

京都精華学園（京都）	59	18 1st 13 17 2nd 17 13 3rd 15 11 4th 9	54	慶誠（熊本）

高校生が撮影　コートサイドにも挑戦の「汗」

この号外は、朝日新聞×ポカリスエットの合同企画で、大塚製薬のプロジェクト「ポカリ写真部」の高校生カメラマンが撮影した写真を使用しています。学生たちの挑戦の汗を応援したいという思いから実現しました。

ポカリ写真部は、ポカリスエット公式の部活で、リアルな10代の生き方を、当事者の目線で切り取った写真を通じて社会に発信していくことを目的としています。13歳以上であれば誰でも入部可能で、SNSを中心に多くの作品を発表しています。

今年のウインターカップに向けても全国から多くの応募があり、女子決勝担当には山川夢加さん（静岡県立浜松南高・3年）と朝倉崇瑛（そうえい）さん（徳島県立小松島西高・3年）の2人を選出。白熱の決勝を、コートの間近から撮影しました。

ION SUPPLY DRINK POCARI SWEAT

ポカリ写真部の詳細は公式ホームページへ。号外は、朝日新聞のバスケットボール専門アカウント「【公式】朝日新聞バスケットボールinfo」からも閲覧できます。

公式HP

朝日新聞

2024年（令和6年）
12月28日
土曜日

特別号外

第77回全国高校バスケットボール選手権

朝日新聞
ご購読のお申し込みは
0120・33・0843
朝日が サンサン オハヨーサン
インターネットで
http://www.asahi33.com/
アサヒが サンサン ドット・コム
スマホ・携帯で

とらえた青春と一瞬


朝倉崇瑛さんが撮影


山川夢加さんが撮影


山川夢加さんが撮影


山川夢加さんが撮影


朝倉崇瑛さんが撮影



撮影に臨む山川夢加さん（右）と朝倉崇瑛さん

今回の「ポカリ写真部」は、「自己PR文」と「自身で撮影した写真」をもとに選考。写真だけでなく、バスケットボールや報道現場への熱い思いを持った4人が選ばれ、2人ずつ男女決勝の撮影を分担した。

女子決勝を担当した山川夢加さん（静岡県立浜松南高・3年）は、もともと強豪校の選手。大きなけがが続き、思うようにプレーできない3年間だったが、「試合中に私が撮影した写真を仲間一人ひとりにプレゼントしたら、すごく喜んでもらえた。バスケットをやっていたからこそ読み取れる、選手の表情やストーリーがあると思う。それを写し取ってあげたい」。将来スポーツの報道カメラマンになることをめざしている朝倉崇瑛（そうえい）さん（徳島県立小松島西高・3年）は、「全国大会の決勝という貴重な舞台。その緊張感のなかで、自分も堂々と写真を撮れるように頑張りたい。筋肉のぐっと躍動する姿、同世代の輝く姿を、たくさんの人に伝えられたら」と話した。

撮影で流した
ウインターカップの汗。

こんにちは！ポカリ写真部です。
ポカリ写真部は、10代だけが入部できる
ポカリスエット公式の部活。
このたび部員の2人が報道カメラマンとして
女子決勝戦の撮影に挑みました。



Otsuka 大塚製薬
ポカリスエットは、SoftBank ウインターカップ2024を応援しています。
ポカリスエット　ブランドサイト　https://pocarisweat.jp/